

臨床検査医学 検査部・輸血部

1 集合時間・集合場所

- (1) 集合時間 午前 9:00 午後 13:30
(2) 集合場所 外来棟2階 検査部ポリクリ室

2 実習概要（実習内容）

5年生の必修基本実習で学んだ臨床検査医学・輸血医学の知識と技術を基礎として、さらに発展的なレベルの実技演習とトレーニングを行う。また、提示される症例の臨床検査や画像データの判読を通して、臨床的な判断を育成する。

3 GIO（一般目標）

臨床検査の意義、手技と方法、検査値とその解釈を学ぶトレーニングを通して、臨床検査に包含されたピットフォールとその留意点を学び、臨床診断と経過観察における臨床検査の有用性を理解し、修得する。

4 SBO（到達目標）

- (1) 検査オーダーから測定まで手順を学び、測定を行う
- (2) 尿沈渣標本、末梢血・骨髓塗抹標本、細菌塗抹標本を作製、鏡検し、疾患の判断プロセスを学ぶ。
- (3) 血液凝固、血液生化学、免疫検査の病的意義を理解し、実際の診断に利用できる。
- (4) フローサイトメーターの原理を理解し、結果を正しく解釈できる。
- (5) 筋電図、神経伝達速度、脳波を記録し、代表的疾患の診断的価値を学ぶ。
- (6) 心電図、各種エコー検査、呼吸機能検査を判読し、異常となる各疾患を学ぶ。
- (7) 症例の臨床検査成績から臨床診断および治療経過の推察を行う（Reversed CPC）ことにより、臨床検査成績を解釈し説明する。
- (8) 採血、生理検査の方法について学び、手技を習得する。
- (9) NST（栄養サポートチーム）を体験し、チーム医療の理解を深める。

5 スケジュール：1週間を1クールとする

曜日	担当教員	9:00	12:30	13:30	16:30
月	矢野	動脈血液ガス実習		Reversed CPC	
火	荒木, 佐藤	病理検査演習		生化学検査実習	
水	足立, 児玉, 野畑	血液検査実習		NST回診	
木	馬庭, 吉富	免疫, 微生物検査実習		循環器検査実習・演習	
金	新田, 濱田	生理学検査実習		採血実習	

6 評価法

実習態度及び実習中の口頭試問で評価する。必要に応じて小テストを行う。

7 その他注意事項等

集合時間を守ること。